

一般社団法人 奈良県臨床検査技師会 2023 年度第 3 回通常理事会議事録

開催日時：2023 年 6 月 8 日（木）18：30～19：20

開催場所：県立医科大学附属病院 中央臨床検査部技局

出席者：倉田、北川（孝）、森嶋、嶋田、田中、片岡、中島、上杉、西原

小泉、中村、高木、西川、小林、三角、山本、木下、北川（大）

欠席者：小谷、大西、吉岡監事、西浦監事

議長：森嶋

本日の理事会は吉岡、西浦両監事が病院業務のために欠席した。

I 理事行動報告（2023 年 5 月 11 日から 2023 年 6 月 7 日）

1. 第 2 回通常理事会：5 月 11 日（木）／県立医科大学附属病院 中央臨床検査部技局 倉田、北川（孝）、森嶋、嶋田、田中、片岡、上杉、西原、小泉、高木、西川、大西、小林、三角、山本、北川（大）
2. 第 90 回新型コロナウイルス感染症に関する連絡会：5 月 11 日（木）／電磁的会議 倉田
3. 健康づくり財団 監事監査：5 月 23 日（火）／奈良県健康づくり財団 森嶋
4. 第 91 回新型コロナウイルス感染症に関する連絡会：5 月 25 日（木）／電磁的会議 倉田
5. 奈良県臨床検査技師会定時総会：5 月 28 日（日）／天理よろづ相談所病院本館 7F 講堂 倉田、森嶋、嶋田、田中、片岡、中島、上杉、西原、小泉、中村、大西、高木、西川、小林、三角、木下、山本
6. 第 39 回奈良県医学検査学会：6 月 4 日（日）／Web 開催 倉田、北川（孝）、森嶋、小泉、小林
7. 健康づくり財団 理事会：6 月 6 日（火）／奈良県健康づくり財団 倉田、森嶋

以上の理事行動報告を承認した。

II 役員等派遣報告

1. 健康づくり財団 監事監査：5 月 23 日（火）／奈良県健康づくり財団 森

嶋

2. 健康づくり財団 理事会:6 月 6 日(火)／奈良県健康づくり財団 倉田、森嶋

以上の役員等派遣報告を承認した。

Ⅲ 会議、委員会等開催報告

1. 特になし

Ⅳ 経過報告

【会長】

1. 5 月 28 日(日):奈良県臨床検査技師会定時総会を開催した。その結果、全ての議案が原案どおり可決された。
2. 6 月 4 日(日):第 39 回奈良県医学検査学会を開催した。盛況のうちに閉会することができた。

【事務局総務部】

1. 6 月 1 日(木):日臨技より日臨技総会についての議決権行使案内が個人宛に送付された。理事は施設ごとの行使数を日臨技 HP で確認できる。行使率により支援金が支払われるため、会員への議決権行使啓発をお願いする。66.7%以上は 70 円/1 名、50%以上-66.7%未満は 50 円/1 人、50%未満 0 円である。66.7%以上であれば 48,000 円の収入となる。奈臨技会員の議決権行使率は、6/2 現在で 37%である。
2. メール送信履歴
 - 1) 施設連絡責任者宛
5 月 19 日:日臨技からのお知らせと奈臨技総会のお願い
5 月 22 日:奈臨技アンケート回答へのご協力依頼
 - 2) 会員個人宛
5 月 10 日:福井県主催タスクシフトシェア研修会のご案内
5 月 15 日:2023 年奈臨技総会についてのお願い(修正含む)
5 月 15 日:奈良医学検査学会アンケートのお願い

5 月 17 日：日臨技からのお知らせ（厚労省技官募集案内）

5 月 22 日：奈臨技アンケートご協力のお願（再送）

3. 庶務部会について

奈臨技ニュース 6 月号を発送した。

4. 会員の異動について

〔正会員数〕 706 名 （2023 年 5 月 1 日現在） 入会累計 33 名

前年度 695 名 継続会員 673 名

新入会 5 名 再入会 0 名

変更者 11 名 （転入 1 名、転出 0 名、施設変更 10 名）

退会者 0 名

【事務局経理部】

1. 会計処理について

5 月度会計について、処理を行った。

【組織法規部】

1. 施設代表者・連絡責任者合同会議を企画検討中である。

【学術部 検査研究部門担当】

1. 第 39 回奈良県医学検査学会の開催報告

日 時：2023 年 6 月 4 日（日） 9：00～13：00

場 所：天理よろづ相談所病院本館 7 階（WEB 配信）

参加人数：155 名（奈臨技 会員 154 名 非会員 1 名）

会 計：収入 200,000 円、支出 167,014 円

一般演題について、下記の 3 演題が会長賞および学術奨励賞に選出された。

【会長賞】「オンライン型講習会の集客力と VOD 配信による WLB 改善効果」 演者：池嶋 拓弥（奈良県立医科大学附属病院）

【学術奨励賞】「時間外血液培養陽性時の対応とその有用性」 演者：藤本 大輝（天理よろづ相談所病院）

【学術奨励賞】「肺拡散能検査の洗い出し量減量に伴う計測値の検討について」 演者：尾田 亜実（近畿大学医学部奈良病院）

学会規約に基づき各受賞者は、会誌『まほろば』への論文掲載を予定している。また、会長賞受賞者は、「奈良県医学検査学会 会長賞を受賞して」というタイトルにて奈臨技ニュース 9 月号への掲載を予定している。

【学術部 精度管理担当】

1. 2023 年度精度管理調査事業の参加申込締切りは 5 月 19 日(金)をもって、受付を終了した。2023 年度参加施設数は 56 施設（昨年度は 58 施設）で、その内メーカーは 8 施設であった。現在、手引書を作成中である。発送は今年度もクロネコヤマト便を使用し、梱包作業は 7 月 2 日（日）10:00 から 13 名で実施を予定している。今年度も日当 1000 円の支出をお願いしたい。
2. タスクシフト指定講習会を 2023 年度は 2 回開催する予定で、9 月 10 日に第 1 回を開催する。また、2024 年 2 月または 3 月に第 2 回を予定している。

【学術部 生涯教育担当】

1. 特になし

【渉外部】

1. 特になし

【地域保健事業部】

1. 特になし

【地域保健事業部 公衆衛生担当】

1. 特になし

【福利厚生部】

1. 第 39 回奈良県医学検査学会の保険加入を行った。

【広報部】

1. 奈臨技ニュースについて
2023 年 6 月第 348 号を発行した。

【地区担当部】

1. 特になし

以上の経過報告を承認した。

V 会計報告

1. 5 月分の収支状況について（資料あり）
5 月分の収支状況について別紙資料にて報告があり、承認した。

VI 議題

【事務局総務部】

1. 日臨技より令和 5 度医療功労賞推薦について案内があった。推薦者があれば事務局へ 6 月末までに連絡することとなった。（資料あり）
2. 奈臨技総会と奈臨技学会の同日開催について
総会に多くの会員に参加してもらうには、学会と同日に現地開催することが望ましい。そのため、会場の確保とランチョンセミナー開催の是非について検査研究部門運営委員会で検討することとなった。

【渉外部】

1. 前回の議題にあった SNS 活用について、全都道府県の使用状況を調査した結果の報告があった。（資料あり）他の地臨技で SNS を利用した広報活動を実施しているところは少なかった。

【その他】

1. 広報部より
SNS を用いた広報活動について、渉外部からの報告の一例を挙げ、広報部・

IT 委員会を中心として Twitter、インスタグラムを使用して実施していきたいとの説明があり、実施を承認した。(資料あり)

2. 木下理事より

理事会の開催方法について

参加者の負担軽減のため、対面会議と web 会議を併用した開催の提案があった。審議の結果、重要な議題の審議が必要な場合は対面会議とし、web 会議も活用しながら理事会を実施することを決定した。

3. 小泉理事より

第 39 回奈良県医学検査学会のオンデマンド配信について提案があった。IT 委員会、検査研究部門運営委員会が中心となり、オンデマンド配信を進めることを承認した。

VII 会議、委員会等開催の申請について

1. 第 2 回検査研究部門運営委員会

日時：2023 年 6 月 日未定 17:30～

会場：WEB 会議

議題：1) 第 39 回奈良県医学検査学会について
2) 第 40 回奈良県医学検査学会について
3) その他

以上の会議、委員会等開催の申請を承認した。

その他審議事項なし

2023 年 6 月 8 日

一般社団法人 奈良県臨床検査技師会
会長 倉田 主税